

# 学校と地域で織りなす 温かい学びの場

コミュニティ・スクール（CS）と  
地域学校協働活動の一体的推進



学校の働き方改革も地域と実現！

～CSと地域学校協働活動ものがたり～



## CS とは？

(コミュニティ・スクール)

「地域とともにある学校づくり」を進めるための仕組みです。「学校運営協議会」を設置している学校であり、学校と地域住民が力を合わせ子どもたちの成長を支えるパートナーとなることを目指します。

特徴

- ・ 学校運営に地域の声を反映
- ・ みんなで課題を共有
- ・ 教員の負担を軽減し、教育の質を向上 etc.

## 地域学校協働活動とは？

地域の方々が学校をサポートする具体的な活動です。CSが「学校運営の話し合い」をする場なら、地域学校協働活動は「子どもたちのために実際に動く」活動を指します。

具体例

- ・ 学習支援：授業の補助、読み聞かせ
- ・ 環境整備：草刈り、花壇の手入れ、外構修理
- ・ 体験活動：伝統芸能指導、スポーツ指導 etc.

# 「話し合い」を「活動」へ!車の両輪で学校が変わる

メリット1:子どもたちの学びが充実



多様な大人との関わり  
リアルな体験・個別支援の増加

メリット2:教員の働き方改革を実現

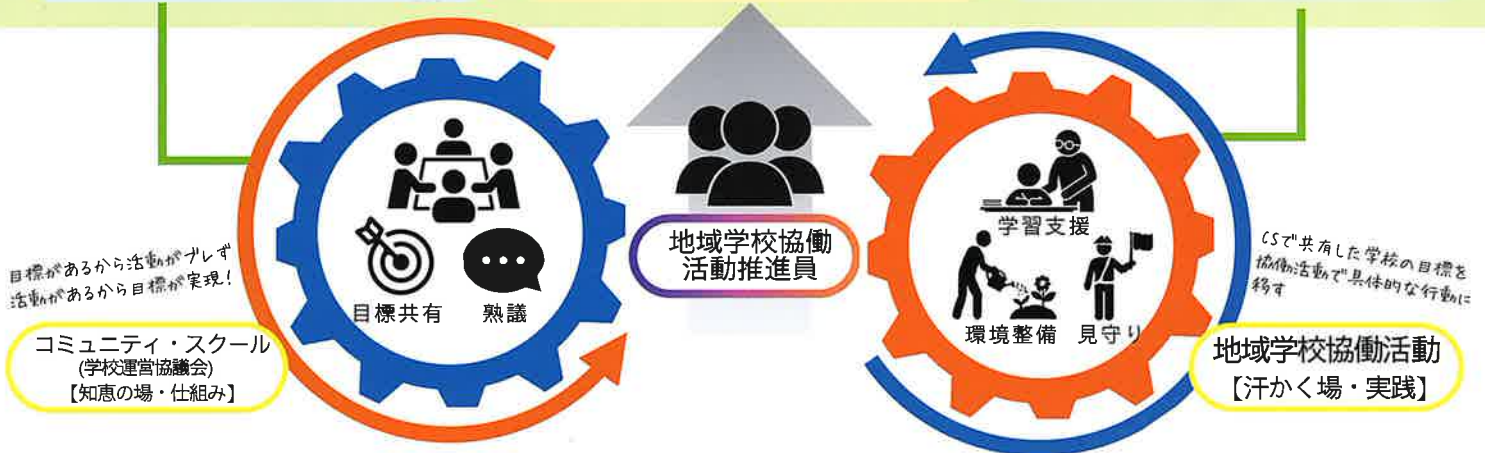


本来の業務(授業・子ども対応)に集中!  
負担軽減と質の向上

メリット3:地域が元気に!絆が深まる!



地域の教育力向上  
生きがい創出・地域の防災防犯力UP!



このサイクルが先生の負担を減らし、子どもたちの豊かな学びを生み出す!

## これならできる!CS・地域学校協働活動導入への3ステップ

### STEP1:知る・相談する

まずは情報収集からスタート!



【アクション】 管理職・担当者が情報収集  
【ポイント】 「CSアドバイザー」を呼んで勉強会!  
勉強会で疑問解消! 他校事例も聞けます

### STEP2:仲間を見つける

推進員(コーディネーター)候補を探そう



【アクション】 地域のキーマンに相談  
【ポイント】 「顔が広い人」が適任!  
準備委員会を立ち上げ、地域の想いを聞く

### STEP3:やってみる

できることから「小さく」スタート



【アクション】 協議会の設置と活動開始



【ポイント】 あいさつ運動や花壇整備など「今ある活動」から位置付ける



情報発信中

沖縄県では県内外の講師を招き、CSや地域学校協働活動について基礎から実践まで学べる研修会を定期的開催しています。学校運営のヒントや次の一歩につながる機会として、お気軽にご参加ください。詳しくは県ウェブサイトをご覧ください。

また、文部科学省のウェブサイト「学校と地域でつくる学びの未来」では、関連する施策や制度の情報を確認できます。ぜひ情報収集にご活用ください。



沖縄県



文部科学省



研修会の様子